

ダイワ・グローバル R E I T ・オープン (為替ヘッジあり／毎月分配型) ＜愛称：世界の街並み＞

<3462>

追加型投信／海外／不動産投信(リート)

日経新聞掲載名：世界街並有毎

第23期	2023年10月16日決算	第26期	2024年1月15日決算
第24期	2023年11月15日決算	第27期	2024年2月15日決算
第25期	2023年12月15日決算	第28期	2024年3月15日決算

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、海外のリート（不動産投資信託）に分散投資し、安定的な配当利回りの確保と信託財産の中長期的な成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

第28期末	基準価額	7,730円
	純資産総額	151百万円
第23期～第28期	騰落率	3.0%
	分配金合計	60円

(注) 騰落率は分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

運用報告書に関するお問い合わせ先



コールセンター 受付時間 9:00～17:00 (営業日のみ)
0120-106212

お客様の口座内容に関するご照会は、
お申し込みされた販売会社にお問い合わせください。

■当ファンドは、信託約款において「運用報告書（全体版）」に記載すべき事項を電磁的方法によりご提供することを定めており、以下の手順で閲覧、ダウンロードいただけます。「運用報告書（全体版）」は受益者の方からのご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社へお問い合わせください。



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。

◇TKU0346220240315◇

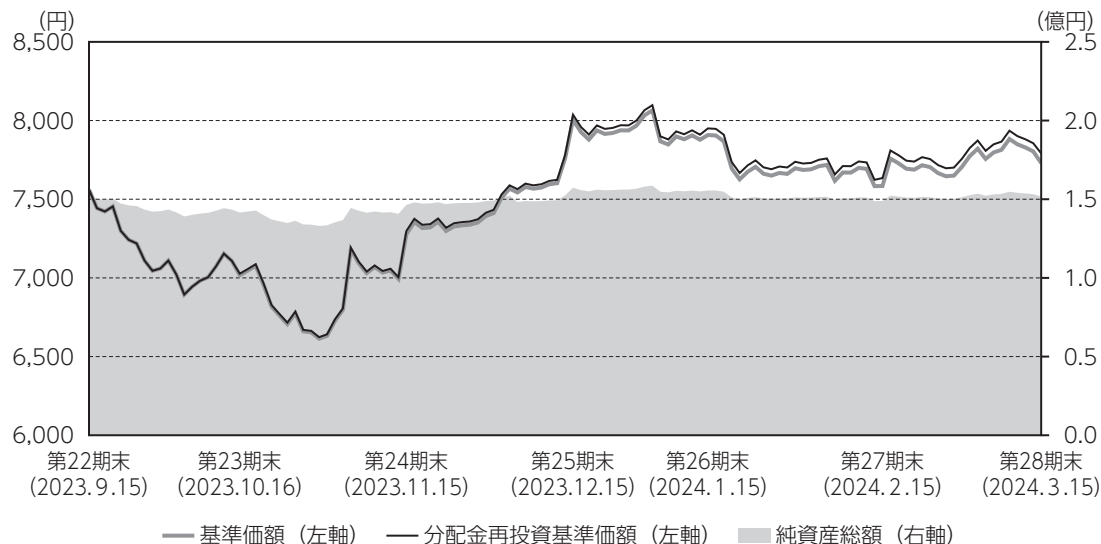
「運用報告書（全体版）」の閲覧・ダウンロード方法

上記のURLにアクセス → ファンド検索欄にファンド名を入力 → リストから当ファンドを選択 → 運用報告書（全体版）を選択



運用経過

基準価額等の推移について



（注）分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

- * 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- * 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■基準価額・騰落率

第23期首：7,561円

第28期末：7,730円（既払分配金60円）

騰落率：3.0%（分配金再投資ベース）

■基準価額の主な変動要因

リート市況が上昇したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第23期～第28期 (2023.9.16～2024.3.15)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	60円	0.807%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は7,480円です。
(投 信 会 社)	(36)	(0.475)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(24)	(0.316)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0.016)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	3	0.042	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(投 資 証 券)	(3)	(0.042)	
有価証券取引税	2	0.029	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(投 資 証 券)	(2)	(0.029)	
そ の 他 費 用	3	0.039	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0.013)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(2)	(0.023)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	69	0.917	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

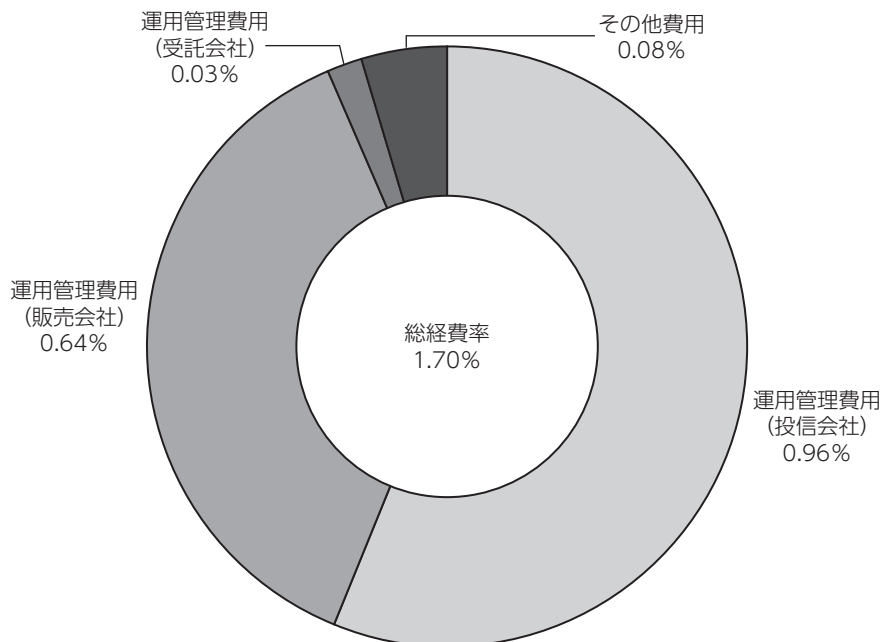
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.70%です。

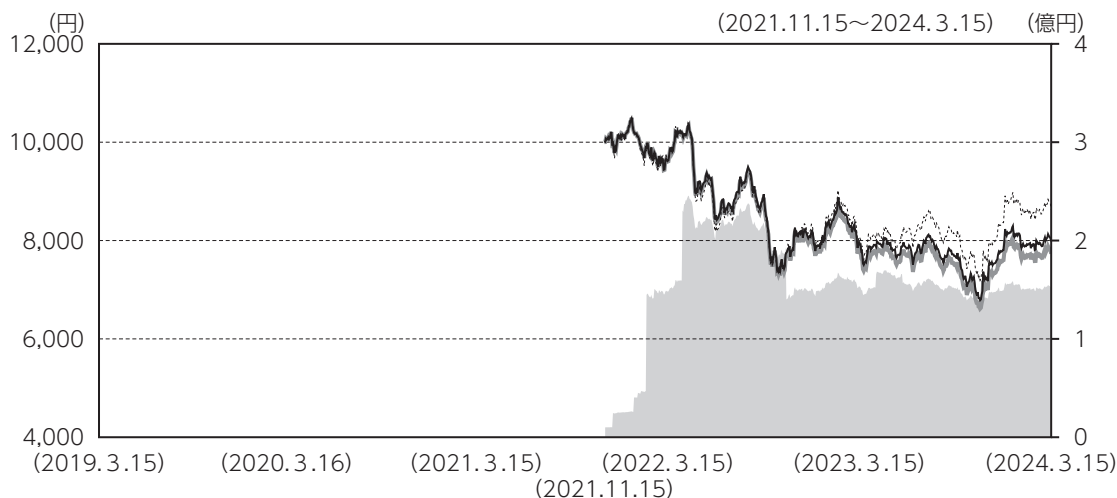


(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

最近5年間の基準価額等の推移について



（注）参考指数は、2021年11月15日を10,000として指数化したものです。

*参考指数は S & P 先進国 R E I T 指数（除く日本、税引後配当込み、現地通貨ベース）です。参考指数は投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しております。

	2021年11月15日 設定	2022年3月15日 決算日	2023年3月15日 決算日	2024年3月15日 決算日
基準価額 (円)	10,000	9,605	7,843	7,730
期間分配金合計（税込み） (円)	—	20	120	120
分配金再投資基準価額の騰落率 (%)	—	△3.8	△17.2	0.1
S & P 先進国 R E I T 指数（除く日本、 税引後配当込み、現地通貨ベース）騰落率 (%)	—	△3.9	△15.9	6.8
純資産総額 (百万円)	10	148	153	151

（注1）比率は小数点第1位未満を四捨五入してあります。

（注2） S & P 先進国 R E I T 指数（除く日本、税引後配当込み、現地通貨ベース）騰落率は、同指数の原データをもとに、大和アセットマネジメントが計算したものです。

（注3）海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

（注4）指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

投資環境について

(2023.9.16～2024.3.15)

■海外リート市況

海外リート市況は上昇しました。

海外リート市況は、当作成期首より2023年10月にかけて、米国での堅調な経済指標を受けた金融引き締め長期化観測や長期金利の上昇などを背景に、下落しました。しかし12月にかけては、ＦＲＢ（米国連邦準備制度理事会）理事による利下げへの言及やＦＯＭＣ（米国連邦公開市場委員会）での金融引き締めからの転換の示唆などを受けて米国長期金利が急低下したことから、大きく上昇しました。当作成期末にかけては、長期金利の上昇傾向が重しとなったものの、発表された2024年の業績見通しがおおむね堅調な内容だったことなどが相場の支援材料となり、底堅く推移しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド」の受益証券に投資を行う方針です。また、保有実質外貨建資産について、為替変動リスクの低減のために為替ヘッジを行います。

■ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド

安定的な配当利回りの確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。外貨建資産の運用にあたっては、Ｃ＆Ｓに運用の指図にかかる権限を委託します。海外リートへの投資にあたっては、個別銘柄の投資価値を分析して、配当利回り、期待される成長性、割安度などを勘案し投資銘柄を選定し、分散投資を行います。

※Ｃ＆Ｓ：コーペン&スティアーズ・キャピタル・マネジメント・インク

ポートフォリオについて

(2023.9.16～2024.3.15)

■当ファンド

「ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド」の受益証券に投資を行いました。また、保有実質外貨建資産について、為替変動リスクの低減のために、為替ヘッジを行いました。

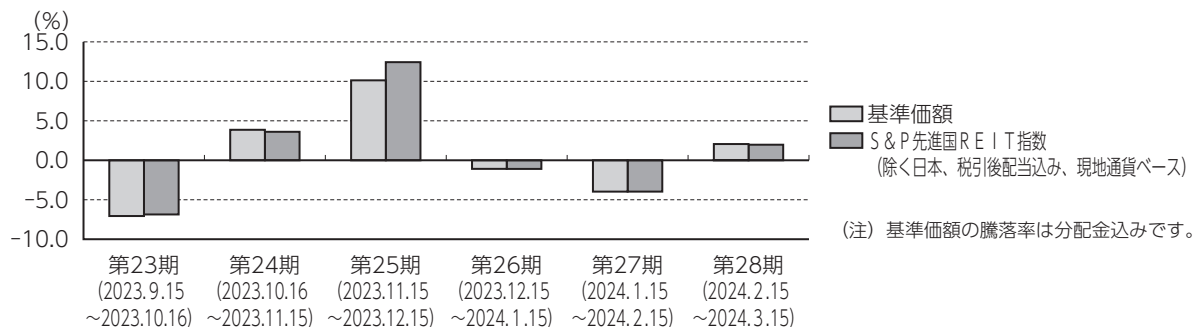
■ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、Ｃ＆Ｓに運用の指図にかかる権限を委託しております。信託財産の中長期的な成長をめざし、保有不動産の価値や期待される成長性などと比べてリート価格が魅力的であると考えた銘柄に着目するとともに、安定的な配当利回りの確保をめざしてポートフォリオを構築しました。国・地域別配分では、大きなリスクを取らず各地域に分散して投資を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第23期	第24期	第25期	第26期	第27期	第28期
	2023年9月16日 ～2023年10月16日	2023年10月17日 ～2023年11月15日	2023年11月16日 ～2023年12月15日	2023年12月16日 ～2024年1月15日	2024年1月16日 ～2024年2月15日	2024年2月16日 ～2024年3月15日
当期分配金（税込み）（円）	10	10	10	10	10	10
対基準価額比率（％）	0.14	0.14	0.12	0.13	0.13	0.13
当期の収益（円）	7	10	10	10	1	10
当期の収益以外（円）	2	—	—	—	8	—
翌期繰越分配対象額（円）	391	394	412	419	410	434

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

（注4）投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第23期	第24期	第25期	第26期	第27期	第28期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 7.58円	✓ 13.01円	✓ 28.43円	✓ 16.33円	✓ 1.76円	✓ 33.45円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	174.12	174.22	174.33	174.64	174.70	174.77
(d) 分配準備積立金	✓ 219.65	217.14	220.04	238.19	✓ 244.47	236.18
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	401.36	404.38	422.82	429.18	420.94	444.40
(f) 分配金	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	391.36	394.38	412.82	419.18	410.94	434.40

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

「ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド」の受益証券に投資を行う方針です。また、保有実質外貨建資産について、為替変動リスクの低減のために為替ヘッジを行います。

■ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド

安定的な配当利回りの確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。外貨建資産の運用にあたっては、C & Sに運用の指図にかかる権限を委託します。海外リートへの投資にあたっては、個別銘柄の投資価値を分析して、配当利回り、期待される成長性、割安度などを勘案し投資銘柄を選定し、分散投資を行います。



当ファンドの概要

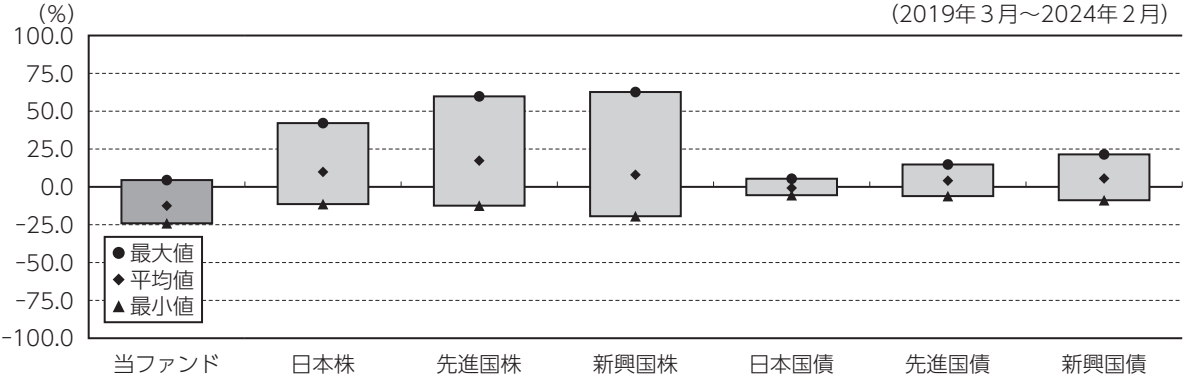
商 品 分 類	追加型投信／海外／不動産投信（リート）	
信 託 期 間	無期限（設定日：2021年11月15日）	
運 用 方 針	信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ・グローバル R E I T ・マザーファンドの受益証券
	ダイワ・グローバル R E I T ・マザーファンド	海外の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。以下同じ。）および店頭登録（登録予定を含みます。以下同じ。）の不動産投資信託の受益証券または不動産投資法人の投資証券（以下総称して「不動産投資信託証券」といいます。）
ベビーファンドの運用方法	①主として、マザーファンドの受益証券を通じて、海外の金融商品取引所上場および店頭登録の不動産投資信託証券に投資することにより、安定的な配当利回りの確保と信託財産の中長期的な成長をめざして分散投資を行ないます。 ②保有実質外貨建資産については、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行ないます。 ※保有実質外貨建資産とは、当ファンドが保有する外貨建資産およびマザーファンドが保有する外貨建資産のうち当ファンドに属するとみなした外貨建資産をいいます。	
マザーファンドの運用方法	①海外の金融商品取引所上場および店頭登録の不動産投資信託証券を主要投資対象とし、安定的な配当利回りの確保と信託財産の中長期的な成長をめざして分散投資を行ないます。 ②投資にあたっては、以下の方針に従って行なうことを基本とします。 イ．個別銘柄の投資価値を分析して、銘柄ごとの配当利回り、期待される成長性、相対的な割安度などを勘案し投資銘柄を選定します。 ロ．組入れる銘柄の業種および国・地域配分の分散を考慮します。 ③外貨建資産の運用にあたっては、コーペン&スティアーズ・キャピタル・マネジメント・インクに運用の指図にかかる権限を委託します。 ④不動産投資信託証券の組入比率は、通常の状態で信託財産の純資産総額の80％程度以上に維持することを基本とします。 ⑤外貨建資産の為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは行ないません。	
分 配 方 針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、安定した分配を継続的に行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、第1および第2計算期末には、収益の分配は行ないません。	

S & P 先進国 R E I T 指数（除く日本）は S & P Dow Jones Indices LLC またはその関連会社（「S P D J I」）の商品であり、これの使用ライセンスが大和アセットマネジメント株式会社に付与されています。S & P[®]、S & P 500[®]、US 500、The 500、iBoxx[®]、iTraxx[®] および C D X[®] は、S & P Global, Inc. またはその関連会社（「S & P」）の商標です。Dow Jones[®] は、Dow Jones Trademark Holdings LLC（「Dow Jones」）の登録商標です。これらの商標の使用ライセンスは S P D J I に付与されており、大和アセットマネジメント株式会社により一定の目的でサブライセンスされています。ダイワ・グローバル R E I T ・オープン（為替ヘッジあり／毎月分配型）は、S P D J I、Dow Jones、S & P、またはそれらの各関連会社によって後援、推奨、販売、または販売促進されているものではなく、これらのいずれの関係者も、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、S & P 先進国 R E I T 指数（除く日本）のいかなる過誤、遺漏、または中断に対して一切責任を負いません。



代表的な資産クラスとの騰落率の比較

(2019年3月～2024年2月)



	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値	4.5	42.1	59.8	62.7	5.4	14.8	21.5
平均値	-12.5	9.9	17.3	8.0	-0.7	4.1	5.6
最小値	-24.1	-11.4	-12.4	-19.4	-5.5	-6.1	-8.8

上記の図表は、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したもので、過去5年間における年間騰落率（各月末における直近1年間の騰落率）の平均・最大・最小を、ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示しています。

※各資産クラスは、ファンドの投資対象を表しているものではありません。

※ファンドの年間騰落率は、分配金（税引前）を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算したものであり、実際の基準価額に基づいて計算した年間騰落率とは異なる場合があります。

※ファンドの年間騰落率において、過去5年間分のデータが算出できない場合は以下のルールで表示しています。

①年間騰落率に該当するデータがない場合には表示されません。

②年間騰落率が算出できない期間がある場合には、算出可能な期間についてのみ表示しています。

③インデックスファンドにおいて、①②に該当する場合には、当該期間についてベンチマークの年間騰落率で代替して表示します。

※上記の騰落率は直近月末から60カ月さかのぼった算出結果であり、決算日に対応した数値とは異なります。

※資産クラスについて

日本株……………配当込み T O P I X

先進国株……………M S C I コクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）

新興国株……………M S C I エマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）

日本国債……………N O M U R A - B P I 国債

先進国債……………F T S E 世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

新興国債……………J P モルガン ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット グローバル ダイバーシファイド（円ベース）

※指数について

●配当込み T O P I X の指数値および同指数にかかる標準または商標は、株式会社 J P X 総研または株式会社 J P X 総研の関連会社（以下「J P X」といいます。）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利・ノウハウおよび同指数にかかる標準または商標に関するすべての権利は J P X が有します。J P X は、同指数の指数値の算出または公表の誤謬、遅延又は中断に対し、責任を負いません。●M S C I コクサイ・インデックスおよび M S C I エマージング・マーケット・インデックスは、M S C I Inc.（「M S C I」）が開発した指数です。本ファンドは、M S C I によって保証、推奨、または宣伝されるものではなく、M S C I は本ファンドまたは本ファンドが基づいているインデックスに関していかなる責任を負いません。免責事項全文についてはこちらをご覧ください。（<https://www.daiwa-am.co.jp/specialreport/globalmarket/notice.html>）●N O M U R A - B P I 国債は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社が公表する国内で発行された公募利付国債の市場全体の動向を表す投資収益指数で、一定の組み入れ基準に基づいて構成された国債ポートフォリオのパフォーマンスをもとに算出されます。N O M U R A - B P I 国債の知的財産権とその他一切の権利は野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属しています。また、同社は当該指数の正確性、完全性、有用性を保証するものではなく、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。●F T S E 世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。●J P モルガン ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット グローバル ダイバーシファイドは、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性、正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

（注）海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。



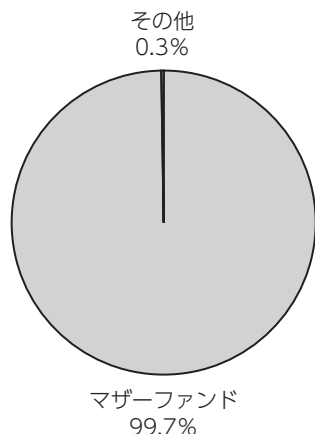
ファンドデータ

当ファンドの組入資産の内容

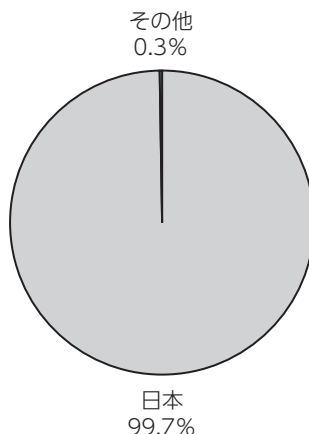
組入ファンド等

	比 率
ダイワ・グローバル R E I T ・マザーファンド	99.7%
その他	0.3

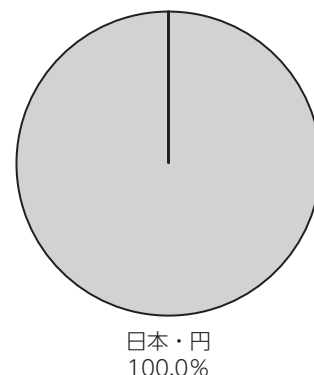
資産別配分



国別配分



通貨別配分



(注 1) 上記データは2024年3月15日現在のものです。

(注 2) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注 3) 国別配分において、キャッシュ部分については「その他」に含めています。

(注 4) 組入ファンドの保有外貨建資産に対して、為替ヘッジを行っています（為替ヘッジ比率：当ファンドの純資産総額の98.7%）

※当ファンドは、上記組入ファンドを通じて実質的な運用を行っています。次ページの「組入上位ファンドの概要」には、組入上位3ファンドまでのファンドの内容を掲載しています。

純資産等

項 目	第23期末	第24期末	第25期末	第26期末	第27期末	第28期末
	2023年10月16日	2023年11月15日	2023年12月15日	2024年1月15日	2024年2月15日	2024年3月15日
純資産総額	141,557,257円	146,426,040円	157,283,690円	155,565,695円	148,845,098円	151,738,778円
受益権総口数	201,745,615口	201,191,201口	196,479,743口	196,712,731口	196,262,398口	196,308,381口
1万口当り基準価額	7,017円	7,278円	8,005円	7,908円	7,584円	7,730円

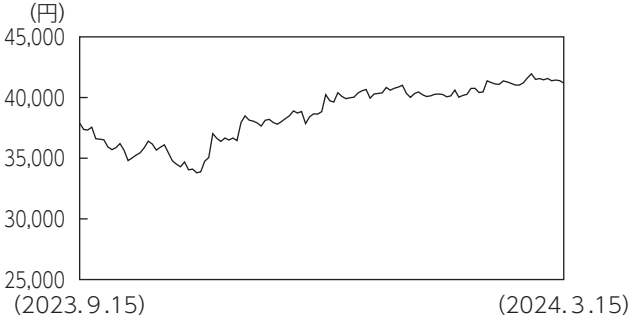
* 当作成期間（第23期～第28期）中における追加設定元本額は605,669円、同解約元本額は5,977,824円です。

* 組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）をご覧ください。

組入上位ファンドの概要

◆ダイワ・グローバル R E I T ・マザーファンド（作成対象期間 2023年 9月16日～2024年 3月15日）

■基準価額の推移



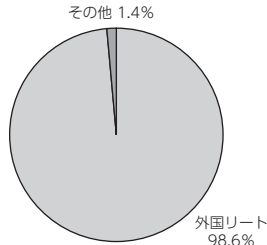
■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	
売買委託手数料 (投資証券)	16円 (16)
有価証券取引税 (投資証券)	11 (11)
その他費用 (保管費用) (その他)	7 (5) (2)
合 計	35

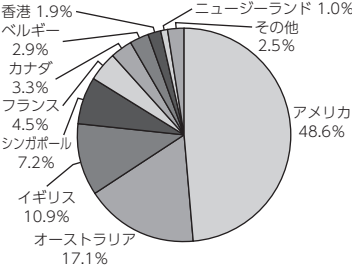
■組入上位銘柄

銘柄名	通貨	比率
GOODMAN GROUP	オーストラリア・ドル	6.9%
PROLOGIS INC	アメリカ・ドル	5.0
WELLTOWER INC	アメリカ・ドル	4.7
SIMON PROPERTY GROUP INC	アメリカ・ドル	4.1
INVITATION HOMES INC	アメリカ・ドル	3.6
DIGITAL REALTY TRUST INC	アメリカ・ドル	3.5
EQUINIX INC	アメリカ・ドル	3.4
SEGRO PLC	イギリス・ポンド	3.0
REALTY INCOME CORP	アメリカ・ドル	3.0
STOCKLAND	オーストラリア・ドル	2.3
組入銘柄数	65銘柄	

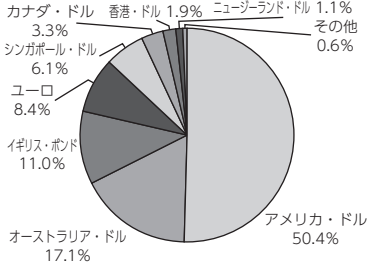
■資産別配分



■国別配分



■通貨別配分



(注 1) 基準価額の推移、1 万口当りの費用の明細は組入ファンドの直近の作成対象期間のものです。

(注 2) 1 万口当りの費用の明細における費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。また、円未満を四捨五入してあります。

(注 3) 組入上位銘柄、資産別・国別・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日現在のものです。

(注 4) 国別配分において、キャッシュ部分については「その他」に含めています。

(注 5) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

* 組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）でご覧いただけます。